

駅ナカアートプロジェクト

EKINAKA ART PROJECT



2016

Kyoto City Subway

事業概要

「学・産・官」が連携し、大学生のアート作品で地下鉄駅構内を活性化する。

実施目的

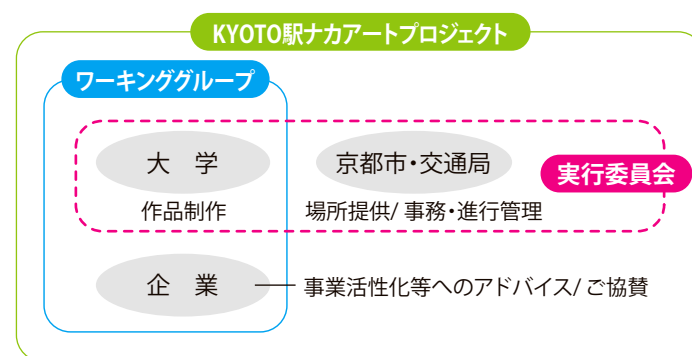
- 人口140万人の大都市であり、年間5千万人の観光客が訪れる国際観光都市でもある京都。
その重要な都市装置である「京都市営地下鉄」の「駅」のイメージアップを図り、地下鉄を魅力的なものとして活性化することで、活力ある京都のまちづくりに寄与すること。
- “大学のまち京都”ならではの取組として、芸術系大学の学生が中心となったアート作品の展開により、世界に誇る「文化芸術都市京都」確立への一助となること。
- 本事業を通じた「学・産・官」三者の連携・交流により、学生に対し、未来の京都を支える人材への成長の機会を提供すること。

実施駅及び参加大学

【大学名 五十音順】

京都教育大学	烏丸線	くいな橋駅
京都工芸繊維大学	烏丸線	松ヶ崎駅
京都嵯峨芸術大学	東西線	太秦天神川駅
京都女子大学	烏丸線	五条駅
京都市立芸術大学	東西線	二条城前駅
京都精華大学	烏丸線	国際会館駅
京都造形芸術大学	東西線	東山駅
京都橘大学	東西線	柳辻駅
京都府立大学	烏丸線	北大路駅

事業体制のイメージ



作品のテーマ

「ディスカバー・地域」

伊藤若冲生誕300年記念事業

平成28年は、江戸時代中期に京都で活躍した絵師、伊藤若冲の生誕300年を迎えることから、京都市では、若冲ゆかりの美術館・寺院・商店街等と連携し、生誕300年を記念した多彩な取組を展開し、若冲の魅力を国内外へ発信します。

*伊藤若冲(1716-1800)は、独創的な世界観を持つ作品を今に残し、「奇想の画家」とも呼ばれています。
繊細な描写技法によって動植物を美しく鮮やかに描く一方、即興的な筆使いとユーモラスな表現による水墨画を数多く手がけています。

実行委員会メンバー（平成27年12月11日設立当初）

【大学名・局名 五十音順・敬称略】

京都教育大学	准教授	丹下裕史
京都工芸繊維大学	名誉教授	山本建太郎
京都工芸繊維大学	准教授	西村雅信
京都嵯峨芸術大学	講師	倉山裕昭
京都女子大学	准教授	江口淑子
京都市立芸術大学	教授	藤本英子
京都精華大学	准教授	中川裕孝
京都造形芸術大学	准教授	都築 潤
京都橘大学	准教授	河野良平
京都府立大学	准教授	河西立雄
京都府立大学	准教授	福井 亘
京都市交通局	高速鉄道部担当部長	土田 稔
京都市文化市民局	文化芸術都市推進室	
文化事業推進部長		木咲圭二

ワーキンググループメンバー

【大学名・企業名 五十音順・敬称略】

京都教育大学	准教授	丹下裕史
京都工芸繊維大学	名誉教授	山本建太郎
京都工芸繊維大学	准教授	西村雅信
京都嵯峨芸術大学	講師	倉山裕昭
京都女子大学	准教授	江口淑子
京都市立芸術大学	教授	藤本英子
京都精華大学	准教授	中川裕孝
京都造形芸術大学	教授	都築 潤
京都橘大学	准教授	河野良平
京都府立大学	准教授	河西立雄
京都府立大学	准教授	福井 亘
株式会社イシダ		
オムロン株式会社		
株式会社サンエムカラー		
株式会社ジイケイ京都		
株式会社島津製作所		
株式会社堀場製作所		
村田機械株式会社		

KYOTO 駅ナカアートプロジェクト 2016 作品構想意見交換会

日 時：平成28年2月8日（月）13時30分～15時30分

場 所：株式会社島津製作所本社会議室

参加者：参加9大学・協賛企業

「KYOTO 駅ナカアートプロジェクト2016」の参加大学9校がこの日、初めて一堂に会しました。ここでは、この事業にご協力いただいている企業の皆様の前で各大学の学生たちが、各々の作品について想い想いの構想を語り、お互いに意見や率直な感想を述べ合うことで交流を行いました。



KYOTO 駅ナカアートプロジェクト 2016 感謝状贈呈式&ジョイントミーティング & 市バスアート車両お披露目

日 時：平成28年3月23日（水）15時30分～17時

場 所：ゼスト御池 河原町広場・京都市役所前広場

参加者：参加9大学・協賛企業

京都の「大学」と「企業」と「行政」が一体となって取り組む様子をより多くの方々にご覧いただけるよう、広場でのオープン形式で「感謝状贈呈式」と「ジョイントミーティング」を開催しました。感謝状贈呈式では、門川京都市長から作品制作に当たった各大学の学生達にそれぞれ感謝状が手渡しされ、ジョイントミーティングでは、学生達が作品説明のプレゼンテーションを行い、各企業からご意見等をいただくことができました。
また、京都女子大学がデザイン制作した市バスアート車両のお披露目を行い、学生が主体となって門川市長と一緒に仕上げ作業を行いました。

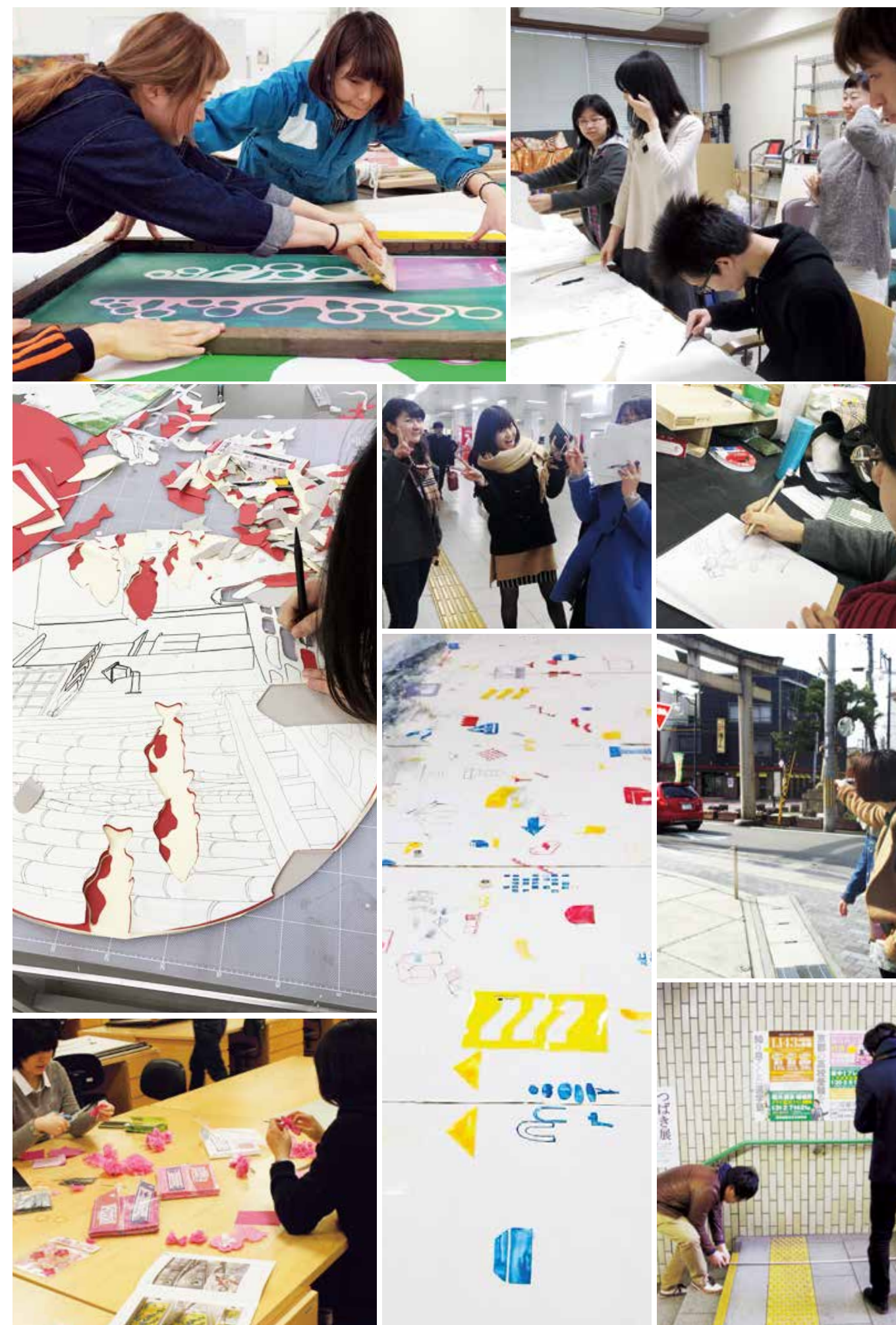


左 | 市バスアートお披露目
中 | ジョイントミーティング
右 | 感謝状贈呈式

制作風景

今年度の作品テーマ「ディスカバー・地域」について、学生たちが駅周辺や大学キャンパス周辺など、それぞれの「地域」が持つ個性や魅力は何かを考えて、「地域の魅力を再発見」し、各々の感性に基づき相談、検討を重ね、一つひとつの作品を作り上げていきました。

また、市バス車両を活用し、車体側面にデザインアートを施しました。「伊藤若冲生誕300年」を記念して、静岡県立美術館所蔵の「樹花鳥獣図屏風」をモチーフとしたデザインを京都女子大学が制作しました。



作品名 虫くってみた。～そこから見た、カラフル京野菜～

制作者 | 谷口瑞歩・堀井彩葉・松本麻耶・マツラ明日菜・村田咲喜子
指導教員 | 中川裕孝

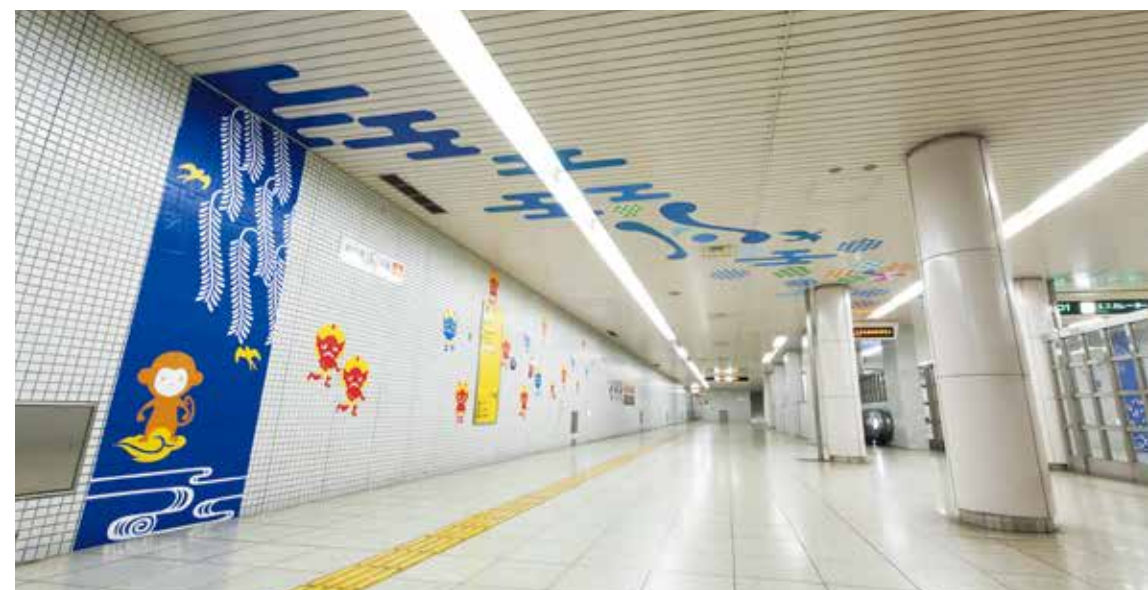


今回、「ディスカバー・地域」というテーマをうけてわたしたちは、京都の中のどこかの地域ではなく、日本の中にある一つの都市としての京都の魅力を再発見したいと考えました。地下鉄に乗り、あわただしく会社や学校へ行く人たちに、子どもの頃に太陽の下で野菜を収穫したときの面白さや、エネルギーを感じてほしいと思ったので、カラフルで魅力的な京野菜をモチーフにしたインスタレーション作品を制作することにしました。今回は京野菜の中からもっとも魅力を感じた、万願寺とうがらし、鹿ヶ谷かぼちゃ、賀茂茄子、聖護院かぶ、堀川ごぼうの5つを取り上げました。

京野菜がなぜ円形に囲われているかというと、今年生誕300年である伊藤若冲の作品の中に、虫食いの葉をモチーフにしたものが数多く見られるからです。昔ながらの京野菜の魅力と、今見てどこか新しさを感じる若冲の絵のように新鮮な驚きを体験して楽しんで貰えたらと思っています。

作品名 MonMon -文門-

制作者 | 大久保諒子・奥田さおり・保澤志帆・南裕里恵・毛利詩歩・山田凜平・盧春曉・史倩馨・Haewsungcharenn Pitumon
指導教員 | 西村雅信



京都において鬼門である北東に位置する松ヶ崎は、京都にやってくる鬼（邪気）の通り道とされています。そこで邪気を中和させ、京のまちを守護するため、様々な力を持つ文様が施された門を松ヶ崎に制作しました。文様は、日本人の感性、文化、風土と、人々の幸せを願う心とが結びつき、古来より様々なモチーフが図案化され、作られてきたものです。これらの文様のパワーが込められた門で、より色鮮やかな毎日をお楽しみください。

作品名 京野菜とランドスケープ

制作者 | 疋嶋大作・松本綾乃・瀬古祥子・濱田梓・高林裕・山口史絵・山崎春奈・矢本良
指導教員 | 福井亘



『田園風景』、それは日本人ならば誰もが一度は思い描いたことがある心の故郷でしょう。昔は日常的に目にされていたその風景も時代が経つにつれて減っていきました。市街地の乱雑な拡大、区画整備、自然の脅威……
離農する農家も少なくはありません。そんな中、京都では野菜たちが京野菜として注目を浴び始めるようになりました。品種の保存やブランド推進に伴い、生産と消費は増え、今では一度くらい見聞したことのある京野菜もあるでしょう。しかし、その京野菜たちの季節ごとの風景を、知る人はどのくらいいるでしょうか。
京野菜の魅力とともにどこか懐かしい風景を京都の高山寺にある鳥獣戯画の作風を用いて北大路駅の一角に創り出します。

作品名 DISCOVER UNDERGROUND

制作者 | 曾我愛実・蔣寧潔・田中俊之・米澤政人
指導教員 | 河西立雄



京都市内の地下には、地下鉄をはじめ地下街、水道管、遺跡など多くのものが埋まっています。この作品では、それらを断面図に表現して並べ、深さ比較をしました。ぜひ、この作品をご覧になって地中の深さを体感してみてください。

作品名 幸せまねく猫えき

制作者 | 村田菜生・福井智子・矢野美那子・高家はるか・柳澤いぶき・藤本里佳・八幡美穂・阪口もと・石橋果歩・小笠原千明
小西里奈・苑田歩・田原早織
指導教員 | 江口淑子



地下鉄五条駅を利用される方に幸福が訪れるよう、それぞれ5本の柱に招く幸せ（楽しさ、自然と癒し、星、Love、なかま）を想定し招き猫を描きました。今年の駅ナカ全体のテーマは「ディスカバー・地域」です。招き猫に貼られているQRコードをスキャンすると、五条駅周辺のパワースポットに招いてくれます。

作品名 まちのかたち

制作者 | 西園静
指導教員 | 岩村伸一



まちを、中から外から見てみます。車窓を流れていく、建物のかたち 歩いていると目にとまる、標識のかたち
足元に転がる、小さなモノのかたち 部屋の窓からみえる、人々の生活のかたち まちのかたちを拾い集めて、ちりばめました。

作品名 古今豚西(ここんとんざい)

制作者 | 藤重創夢
指導教員 | 丹下裕史



伏見は古くは自然の多い場所でした。その自然と伏見の脈(にぎ)やかさを表現してみました。一つ一つの陶器の表情はそれぞれ違います。その表情や感情、雰囲気などから心地のよいものを感じ取ってもらえれば嬉しいです。

作品名 風光る

制作者 | 稲村優
指導教員 | 安江勉



疲れていたり、忙しかったりする毎日の中で、少し立ち止まったり、上を向けるような、人の気持ちが明るくなるようなものを作りたいと思いました。
天井の照明に、葉が揺れるようなモチーフを設置することで、柔らかく、喜びや希望を感じるような春の空気を、地下鉄くいな橋駅構内に表現できないかと考えました。

作品名 あなたは、山科にある琵琶湖疏水の桜を見たことがありますか？

制作者 | 中村あかね・粟津健輔・岩島俊哉・梅本恭裕・下司惇太・高橋沙希・中村優太・村田舜弥・山本萌瑛
指導教員 | 河野良平



この作品は、山科駅北側にある琵琶湖疏水の両岸に咲く桜並木をヒントにしています。駅の通路を疏水に見立て、桜のトンネルをくぐり抜ける様子をイメージしました。

作品名 ゆく河の流れは絶えずして

制作者 | 坂口美香・鷺野紗登美・西川莉加・木越敦子・萬田佳世・本居幸樹
指導教員 | 都築潤



東山には京都を代表するような、歴史的建造物が多く残っていますが、現代化が進むにつれて、それらの建造物や景観を保ち続けることは難しくなっています。時が経つにつれて埋もれていってしまった、過去の京都の景観を地下で再現することで、知っている人には改めてその良さを、知らない人には新たな発見を、与えることができるのではないかと考えました。そこで私たちは、作品のテーマを「古都の再発見」としました。それにあたり、彫紙という手法を用い、切り絵を何枚もの層にすることにより、時代の積み重ねを表現。京都は疎水が綺麗なことで有名であり、水中の表現を使うことにしました。また、見る人に京都の美しい景観を、能動的に覗き込んで見てほしいという思いから、窓というモチーフを使用しました。自ら覗き込んで見てもらうことで、京都の良さを再発見してもらうねらいです。実際制作を行うことで、私達も京都を再発見することができました。それは美しい景観だけでなく、長い歴史の積み重なり、そしてそれを繋いできた人々です。これはこの古くからの景観を守り続けた人々の努力があったからこそだと感じました。ぜひ私達の作品を通して、それを体感していただければと思います。

作品名 とびだせ！京都～飛べない鳥も いつか飛ぶ～

制作者 | 小栗衣里加・田口真希・宗接花菜
指導教員 | 藤本英子・川畑公人



今年は京都出身の画家 伊藤若冲の生誕 300 周年です。彼の作品のモチーフに代表的な鶏や、画風・彼自身の生き様のパワフルさをもとに、鶏をはじめとした飛べない鳥たちの群れが、地下空間から地上へ飛び出す様子を表現しました。飛べない鳥には、鶏の他に古典的な日本画では扱わないようなペンギンやアヒルを採用し、ポップで鮮やかな色使いをすることで、現代的なイメージに仕上げました。

作品名 EKinART

制作者 | 杉本磨希・和田有希・小堀史織・増田彩香・簗原悠華・石垣美樹・海田詩織・前田真緒
指導教員 | 辻勇佑・倉山裕昭



駅員さんをモチーフに地域×駅員、花×駅員、電車×駅員の三種類の作品を作りました。駅と利用者と土地をアートでつなげ、人の集まる駅からアートを展開し広げる、いつも見ている駅の風景をアートで彩り、駅の中に芸術があると感じてもらえるような作品にしました。

作品名 エキナカオス

制作者 | 高橋萌・中村彩乃・上田真緒・新川華・向井葉月・野村拓哉・木谷琴音
指導教員 | 辻勇佑・倉山裕昭



太秦にあるテーマパークをイメージしたキャラクターや妖怪たちが一人の泥棒を追いかけて、地下鉄の中に入り込んでいる様子をイメージしました。

作品名 Jakuchū bus

制作者 | 福井智子・高家はるか・矢野美那子・柳澤いぶき・石橋果歩
指導教員 | 江口淑子



伊藤若冲生誕 300 年を記念し、若冲の代表作である静岡県立美術館所蔵の「樹花鳥獸図屏風」をモチーフに制作しました。大きな動物から小さな動物まで若冲の作り出したユニークな世界をデジタル的なドット絵で表現し、その上に線で輪郭を描いてあります。このバスをきっかけにして多くの方に、若冲に興味を持っていただけたらと思い制作しました。

はかりしれない技術を、世界へ。



OMRON



New Printing Industry

GK Kyoto

Design and Planning



HORIBA
Explore the future

新たな技術の創造で豊かな社会を実現する

muratec 村田機械株式会社

これまでの軌跡

- ◆ 平成23年度
国際会館駅・松ヶ崎駅・北大路駅の3駅で実施
(参加大学) 京都工芸繊維大学・京都精華大学・京都府立大学
- ◆ 平成24年度
国際会館駅・松ヶ崎駅・北大路駅・くいな橋駅・石田駅・柳辻駅・東山駅
二条城前駅・太秦天神川駅の9駅で実施
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・京都府立大学
- ◆ 平成25年度
実行委員会を設立しての運営開始
- ◆ 平成26年度
エコール・デ・ボザール(パリ国立高等美術学校)が参加し、京都嵯峨芸術大学と
作品を共同制作
市バスアートを京都造形芸術大学が担当・実施
照明の設置(北大路駅・二条城前駅)
キーワードラリー及びアンケートの実施(オリジナルエコバッグのプレゼント)
- ◆ 平成27年度
京都女子大学が市バス車体側面へのデザインアートを担当・実施

後援



主催: KYOTO 駅ナカアートプロジェクト実行委員会(構成団体: 参加9大学、京都市交通局、京都市文化市民局)

後援

京都商工会議所

協賛

株式会社イシダ／オムロン株式会社／株式会社サンエムカラー／株式会社GK京都
株式会社島津製作所／株式会社堀場製作所／村田機械株式会社 ※50音順

「駅ナカアートプロジェクト」に関するお問い合わせ先: 京都市交通局高速鉄道部営業課 075-863-5218 (平日 8:45~17:30)